

台湾学生交流研修を通して

保健医療学部 臨床工学科2年

1. 研修に参加した理由

私が台湾研修に参加した理由は、以前から台湾に興味があり、時間に余裕がある大学生の春休みに行けるという点に魅力を感じたからです。その他にも、日系企業への訪問や現地の大学生との交流など、普通の旅行では味わえない体験をすることによって、多くの学びを得られると思ったからです。

2. 研修で学んだこと、身についたこと

今回の台湾研修を通して台湾の文化を学ぶことができました。公共交通機関のルールやマナーは日本と似た部分が多く親近感を感じましたが、建物や鳥、食べ物などは日本と大きな違いがあることが分かりました。また、コンビニの店員さんやホテルの清掃の方、淡江大学の大学生との会話の中で何度か言いたいことが伝わらない瞬間がありましたが、英語やスマホの翻訳機などを使って無事意思疎通を図ることができ、コミュニケーション能力や課題解決能力も身につけることができました。

3. 今回の研修を経て今後にかしたいこと

今回の研修を経て、現地での生活や文化に触れる中で、日本との違いや新たな価値観を知ることができました。この経験から自分のあたりまえを見直し、広い視野で物事を考えることの大切さを学びました。今後はこの経験を生かして、様々な視点を持ちながら行動をしていけるようになりたいです。



台湾学生交流研修を通して

情報科学部情報科学科 2 年

1. 研修に参加した理由

私が台湾研修に参加した理由は大学の研修制度を利用して海外という新しい環境に挑戦したいと考えたからです。以前から関心を抱いていた現地の建造物や食文化に直接接触れ、本場のものを自分の目で見てみたいと思ったからです。

2. 研修で学んだこと、身についたこと

私はこの研修でおもてなしや助け合いの大切さ学ぶことができました。また、中国語がメインの国でも英語で会話する場面が多く、英語を勉強する必要性を身をもって感じました。新しい経験をしたことで、自分の知らない世界を知り、これから先の選択肢を広げる考え方を身につけることができました。

3. 今回の研修を経て今後にかきたいこと

この台湾研修を通して海外に対するハードルが下がり、世界中の国々への興味が大きく広がりました。そして異文化の人と交流する楽しさを知れたので、これから多様な人たちと関わる機会に前向きに取り組んでいきたいです。



台湾学生交流研修を通して

保健医療学部 診療放射線学科2年

1. 研修に参加した理由

私が台湾研修に参加した理由は、高校からの中国語学習を座学で終わらせず、自ら能動的に言葉を発する実践力を養いたいと考えたからだ。以前、道案内を求められた際に言葉が咄嗟になかった経験から、自分から働きかけるコミュニケーション能力の必要性を痛感していた。

特に、目標とする HSK5 級の合格には文化の理解が不可欠である。台湾で中国語圏共通の習慣や生活に触れることは、試験の読解や聞き取りにおける深い文脈理解に寄与すると考えた。また、学生交流等を通して、言葉に詰まる場面でも意思疎通を諦めない姿勢を身につけたいと考え、参加を決意した。

2. 研修で学んだこと、身についたこと

今回の台湾研修を通して身についたことは、相手との円滑な連携のために即座に状況を確認し、共有する習慣だ。本研修では副リーダーとして連絡調整を担ったが、当初は追われている感覚があり苦手意識を持っていた。しかし、実際は相手が情報を待っているのだと気づき、それに早く応えることが信頼の構築や、物事を円滑に進めることに繋がると学んだ。

連日の連絡調整を通じて、来た連絡にすぐ返信する習慣が身についた。こうした役割を通じた緊張感があったからこそ、現地での企業訪問や学生交流にも、より強い責任感を持って主体的に取り組めたのだと感じている。

3. 今回の研修を経て今後にかきたいこと

今回の研修を経て、現地の方々の語学スキルの高さに刺激を受けるとともに、副リーダーとして連絡調整を行う中で、早めの共有が相手との信頼に繋がることを実感した。

今後は、目標である HSK5 級の合格に向け、現地で触れた文化背景を理解の助けとしながら、さらに語学力を磨きたいと考えている。また、連絡調整を通じて身についた物事を停滞させないための責任ある対応や共有の姿勢を、これからの大学生活や社会生活においても対人関係の基盤として活かしたい。



台湾学生交流研修を通して

保健医療学部 臨床工学科3年

1. 研修に参加した理由

私が台湾研修に参加した理由は～

元々海外へ行くことに興味があり、海外研修が気になっていたところ、友人に声をかけられ行くことを決めました。興味があった理由は、日本では見られない光景や体験に好奇心を抱いていたからです。海外研修はガイドがしっかりついていたり、向こうの学生との交流の場を設けてくれたりなど、旅行とは違い、研修でしか得られない貴重な体験ができることが魅力的でした。また、研修費用を補助してくれる点や、学校で行くので安全性も高く、とても参加しやすいと思いました。

2. 研修で学んだこと、身についたこと

今回の台湾研修を通して身についたことは～

より良い、人との接し方が身についたと思います。台湾は日本よりも居心地の良さを感じました。台湾では大らかでオープンな接し方が印象的で、それが影響していると思います。それが台湾の良さだと思いました。台湾でタピオカを買った時にサービスでドリンクを何本も無料でもらい、こんなに珍しいことはないと思いますが、台湾のサービス精神に驚きました。また、台湾でのサツドラ訪問で横断歩道のない道路で渡れるタイミングを待っていたら、車がすべて止まってくれて渡らせてくれたという体験談を聞いて、台湾の優しさを感じました。台湾のある意味気を使わなくていいところが、気を楽しみ、居心地の良さを感じさせるんだと思います。そのような良さを少し吸収できたんじゃないかと思いました。

3. 今回の研修を経て今後に生かしたいこと

今回の研修を経て～

研修で身についたことは、人との打ち解けやすさに繋がると思います。それを今後、コミュニケーション能力として生かしていきたいです。また、海外へ行ったことでチャレンジ精神が高まったと思います。日本では見られない光景や食べ物と出会えることができ、チャレンジしてみるの面白いと感じたからです。今回の研修を通して、また海外へ行きたいという気持ちが芽生えましたし、今後たくさんのことに挑戦していけたらいいなと思いました。



台湾学生交流研修を通して

工学部 情報工学科3年

1. 研修に参加した理由

私が台湾研修に参加した理由は、異文化の環境に身を置くことで、自分の視野を広げたいと考えたためである。自分自身海外に一度も行ったことがなく、日本という限られた環境でのみ生活してきたことから、視野が狭まっていると感じていた。そこで今回の研修を経て、海外に目を向けることにより自分自身の成長に加えて、自分のやりたいこと、成し遂げたいことが見つかるきっかけになるのではないかと考えた。また台湾の文化や風習に触れることで新しい発見や日本との違いや共通点への関心を深めることができると考えたことがきっかけである。

2. 研修で学んだこと、身についたこと

今回の台湾研修を通して学んだことは、異文化コミュニケーションの難しさである。台湾は日本と違い主要言語が中国語であるため、日本語で通じない場面が多く、その国の母国語を学ぶ重要性を理解した。また言語が通じない状況において、ジェスチャーや簡単な英語を用いることにより意思疎通を図ることができ、自分から伝える姿勢を見せることがコミュニケーションをとる上で重要であると身をもって実感した。また日本は建物が老朽化してきた場合に建て替えが行われることが多いが、台湾は建て替えを行わず既存の建物を残したまま活用するといったように文化や価値観の違いについて学ぶことができた。それに加えて、どのように注文すればよいか迷っている際に現地の人々が助けてくれたことや飲み物をサービスしてもらった経験を通じて現地の人々の温かみに触れ、人との関わり方の大切さも実感することができた。

3. 今回の研修を経て今後に生かしたいこと

今回の研修を経て、どんな場面でも自分から積極的にコミュニケーションをとろうとする姿勢や新しい環境の中で挑戦する気持ちを今後の学習や活動に生かしたいと考えている。また海外に対する興味がより強まり、海外の様々な国を訪れ、文化や価値観に触れたいという気持ちが芽生えた。そのためにも語学力は欠かすことができないため、常日頃から英語に触れるなど努力を積み重ねていきたいと考えている。4月から学年が上がり大学生活も折り返し地点に達するが、今回の経験を活かしミスを恐れず様々なことに挑戦することを大切していきたい。



台湾学生交流研修を通して

情報科学部 情報科学科2年

1. 研修に参加した理由

私が台湾研修に参加した理由は大学生のうちには一度は海外を経験したいと考えていました。そんな中、大学の研修プログラムを知り、友人も一緒に来ると言ってくれたこともあり、初めての海外挑戦として台湾への研修に参加することを決めました。

2. 研修で学んだこと、身についたこと

今回の台湾研修を通して身についたことは現地では中国語や英語が主に使われており、言葉が思うように通じない場面がたくさんありました。そのような時に身振り手振りなどのジェスチャーを交えることで、伝えようとする大切さを学びました。また、現地の学生と日本語で会話した際にも、相手の理解度に合わせて言葉を選び直したり、簡単な表現に言い換えたりした。これらの経験を通じて、言葉の壁を越えてコミュニケーションをとることができました。

3. 今回の研修を経て今後に生かしたいこと

今回の研修で得た自分から積極的に働きかける姿勢を、今後の大学生活や社会活動の場で実践していきたいです。言葉の壁があっても諦めず、柔軟に表現を変えながら意思疎通をすることで、いろいろな人々と会話してみたいです。そして、今回の経験で得たことを生かし、今後はさらに多くの国に行き、いろいろな挑戦を続けていきたいです。



台湾学生交流研修を通して

工学部 建築学科2年

1. 研修に参加した理由

私が台湾研修に参加した理由は～

台湾は日本と関係が深く、日本人の私にとってはとても生きやすい国だと感じた。また、台湾の街並みや食べ物などに魅力を感じており行って学ぶことで自分の価値観も広げられると考えたから。

2. 研修で学んだこと、身についたこと

今回の台湾研修を通して身についたことは～

台湾研修では、まず台湾の文化や社会の雰囲気を実際に体験し、今までにはない社会の特徴を理解できた。現地の人と交流する中で、日本語だけでは伝わらない場面もあり表現したりして会話のリズムを身につけることができた。

3. 今回の研修を経て今後に生かしたいこと

今回の研修を経て～

台湾で実際に人と関わり、日本語では伝わらずジェスチャーなどすることで実践的なコミュニケーション力を得られた。また、台湾の社会の触れることで台湾独自の考え方が身についた。これらの経験は国際的な場で働くときに役立つと感じている。



台湾学生交流研修を通して

保健医療学部 臨床工学科2年

1. 研修に参加した理由

私が台湾学生交流研修に参加した理由は、自分にとって足りないものを見つけ、広い視野と柔軟な思考を養いたいと考えたからです。私は幼い頃から好奇心旺盛で、興味を持ったことには自らどんどん飛び込んでいく性格でした。しかしその一方で、自分の選択に自信が持てず、悩むことも多くありました。そこで研修を通して、異なる文化や価値観に触れるだけでなく、自分自身と向き合い、自分を肯定し、自分の考え方や在り方を確かめたいと思いました。将来、多様な価値観や背景を理解し、その人らしさを尊重しながら寄り添うことができる医療人になりたいという思いから、人として成長するために海外研修に参加することを決めました。

2. 研修で学んだこと、身についたこと

今回の台湾研修を通して身についたことは、行動力です。特に淡江大学との交流では言葉の壁を感じましたが、英語で会話をしたり翻訳機を使用したりと、さまざまな工夫をしてコミュニケーションを取りました。間違っているかもしれないと恐れるよりも、まずはチャレンジすることが大切だと感じました。異なる国で暮らす同世代の学生が集まり、将来の夢や抱えている不安について語り合えたことは、非常に貴重な経験だったと思います。台湾の学生には多言語を話す人が多く、その姿に刺激を受け、帰国してすぐに英語の勉強を始めました。研修を通して視野が広がり、価値観も大きく変化したと思います。台湾を訪れることができ本当に良かったです。

3. 今回の研修を経て今後に生かしたいこと

今回の研修を経て今後に生かしたいことは、限りある時間の中で一つ一つの出会いや経験を大切にする姿勢と、自ら積極的に行動する主体性です。この研修は一期一会の連続であり、同じ時間や出会いは二度とない貴重なものであると実感しました。この経験を踏まえ、今後はやってみたく感じたことには積極的に挑戦し、一つ一つの機会を大切にしながら、悔いのないような日々を過ごしていきたいと考えています。また、異なる文化や価値観を持つ人々と関わる中で培われたコミュニケーション力や相手を理解し尊重する姿勢も、今後の学びや将来に生かしていきたいと考えています。



台湾学生交流研修を通して

保健医療学部 臨床工学科 2年

1. 研修に参加した理由

私が台湾研修に参加した理由は、もともと海外に興味はあったものの、これまで日本から出た経験がなく、海外へ行ってみたいという思いがあったからだ。その中でも台湾は日本と関わりが深く、初めての海外として良い経験ができると思い参加を決めた。また、自分の視野を広げたいという思いと新しいことに挑戦したいという気持ちも大きな理由だ。

2. 研修で学んだこと、身についたこと

台湾研修を通して異なる文化や価値観に触れることで、物事を様々な視点から考える力が身についたと感じた。日本とは異なる電車内のルールや火鍋に使われる台湾ならではの食材に触れ、文化の違いを学ぶことができた。また、現地の人々とコミュニケーションをとる中で、自分の積極性や行動力を高める良い機会となった。言語の違いに最初は不安だったが、ジェスチャーや顔の表情を交えながら話すことで相手と意思疎通ができることを実感した。相手に伝えようとする姿勢が大切であると気づかされた。自分からコミュニケーションをとることで相手と理解し合える喜びを感じ、自信にもつながった。

3. 今回の研修を経て生かしたいこと

人と交流する中で円滑に意思疎通を図るためには、ある程度の外国語の知識が必要であると感じた。自分の伝えたいことを十分に表現できない場面もあったので、外国語に力を入れて取り組みたい。将来、臨床工学技士として医療の現場で働きたいと考えており、今回の研修のような異なる価値観や環境に触れた経験は患者さんや医療従事者と関わる際の対応力や視野の広さにつながると感じた。これから新しいことに積極的に挑戦し、自分の視野をさらに広げていきたいと思った。この研修で得た学びを日常生活にも生かしていきたい。

